漢文訓読　九月二十四日　宿題

基礎演習1

①原則として、返り点のつかない字を拾いながら上から下に読み、左上に「レ」、左下に「一・上」のついた字に来たらその返り点に従って上に返り、また下に下がって同じ要領で読んでゆきます。
②上・(中・)下点のついた文は、レ点、一・二点を含む部分を優先させて読みます。
③「□三□□一」の形は、「2三 3 1一」の順に読みます。(「一」の記号は使わない場合もあります。)

□の中に、読む順に従って数字を書き入れなさい。

① □三□□二□一。　② □二一□□レ□□一。
③ □レ□二□□レ□。　④ □二一□□レ□二□□一。
⑤ □下□二□二一□□レ□□上。　⑥ □下□二一□□二□中□レ□□上。

基礎演習2

①一字から一字に返るとき→レ点　②二字以上離れた文字から一字以上の語に返るとき→一・二点
③一・二点で間に合わないとき→上・(中・)下点(必ず一・二点をつけた句をはさむ)
④「レ」「上レ」は使えるが、「二レ」「三レ」「中レ」「下レ」などは使えません。

□の中の読む順序を示す数字に従って、返り点をつけなさい。

① 1 5 4 3 2。　② 1 2 5 3 4。
③ 5 4 2 1 3。　④ 5 1 2 4 3。
⑤ 6 1 4 2 3 5。　⑥ 6 1 5 4 2 3。

「甲・乙…点」は「上・(中・)下点」をはさんで使います。
□乙□下□二□□一□上□甲

2　返り点に従って読む順に□に番号を入れなさい。

(1) □レ□レ□□　(2) □三□□二□□一□
(3) □下□二□□一□上　(4) □下□レ□二□□一□中□□上
(5) □二□□レ□　(6) □下□二□□一□上□
(7) □二一□□一□　(8) □下□二□レ□□一□上□
(9) □二□□レ□二□□一　(10) □乙□□下□二□□一□中□□上□□甲

3　□内の番号の通りになるように返り点をつけなさい。

(1) 2 1 4 3　(2) 4 3 2 1　(3) 2 1 5 3 4
(4) 4 2 1 3　(5) 1 8 2 5 3 4 6 7
(6) 5 2 3 1 4　(7) 6 1 5 2 4 3
(8) 6 1 5 4 2 3　(9) 7 4 3 1 2 6 5